

令和7年度 事業報告書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会

1 身体障害者の福祉に関する普及啓発事業

(1) 令和7年度兵庫県障害者福祉大会(第21回兵庫県障害者芸術・文化祭と同時開催)

障害者福祉に多大の貢献をした個人・団体を表彰するとともに、芸術・文化活動を通じて障害者の自己実現と社会参加を進めるため障害者芸術・文化祭を開催した。

開催日	11月16日(日)13:30～15:50	参加人数	約300人
開催場所	豊岡市民プラザ(豊岡市)		
主催者	兵庫県、(公財)兵庫県身体障害者福祉協会、(公財)兵庫県手をつなぐ育成会、(公社)兵庫県精神福祉家族会連合会、(社福)兵庫県社会福祉協議会、(社福)兵庫県社会福祉事業団ほか		
概要	【障害者福祉大会:表彰式】 公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会 理事長表彰 地域身体障害者団体育成功労者表彰 16人 地域身体障害者支援功労者理事長表彰 1人 ボランティア貢献感謝 1人 計 18人 【障害者芸術・文化祭】 ① 道化師のパフォーマンス 土曜日の天使達 ② 落語 大垣 拓夢 ③ どじょうすくい てっせんの会 ④ 車いすダンス ジェネシスオブエンターテインメント 障害者福祉大会では、兵庫県知事表彰、公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会理事長表彰、公益財団法人兵庫県精神福祉家族会連合会会長表彰を実施		

(2) 啓発・啓蒙普及事業

身体障害者の福祉の向上を図るため、地域の実情や、時世の流れに即応したテーマ、福祉課題等を取り入れた講演会、研修会、地域住民等との交流会などを開催することにより、広く啓発・啓蒙普及活動を行った(9ブロックと障害別3団体で実施)。

① ブロック別啓発・啓蒙事業

ブロック	開催日	場 所	参加人数	概 要
阪神南	6月7日	木口記念会館	58人	バリアフリーの落語を障害を越えて楽しんだ
阪神北	6月8日	宝塚市総合福祉センター	50人	障害者福祉大会
	7月6日	宝塚市総合福祉センター	7人	スマホ教室
	10月9日	京都平等院・黄桜見学	24人	野外研修バス旅行
	11月24日	三田市総合福祉保健センター	126人	障害者フェスティバル
	12月6日	宝塚市中央公民館	200人	障害者週間
	7月25日	宝塚市総合福祉センター	3人	3市1町役員会
	9月24日	宝塚市総合福祉センター	3人	3市1町役員会
	12月23日	宝塚市総合福祉センター	3人	3市1町役員会
	3月5日	宝塚市総合福祉センター	3人	3市1町役員会

東播	11月5日	みとろ観光果樹園	27人	柿の収穫体験及び生活相談会、 懇親会
	12月13日	明石市立総合福祉 センター	46人	ブロック交流会 歌まつり(カラオケ大会)開催 色々な障害を持った方が一同に会 し交流を目的として開催
	2ヶ月に1度	加古川市市民会館	5～8人	ブロック定期会議
北播	12月16日	奈良県(奈良県営福祉パ ークほか)	22人	地域啓発活動並びに総合研修会
姫路	2月28日	姫路市総合福祉会館	出展者 12人 参加者 55人	障害者手づくり作品展 会員の手づくり作品を展示 (絵画・手芸・陶芸作品など) 地域啓発総合福祉大会 身体障害者体験発表 音声ガイド・字幕付き DVD 体験会
西播	2月1日	たつの市総合文化会館 アクアホール	70人	令和7年度兵身協西播ブロック協 議会、地域啓発総合福祉大会 講演:「災害時だれひとり取り残さ ないコミュニティ障がい者と考 える」 講師:西播磨防災リーダー会 八瀬 一彦 氏
但馬	5月9日	豊岡市役所	27人	令和7年度定例総会
	8月22日	豊岡市役所	13人	第1回理事会
	9月10日	豊岡市役所	7人	第1回機関誌編集委員会
	11月6日	新温泉町温泉公民館	70人	但馬地区身体障害者協議会会員 研修会 講演:「健康づくり、地域づくりに向 けて」「認知症と権利擁護～尊厳の ある生活を支えるために～」 講師:新温泉町役場福祉課地域包 括支援センター係長 社会福祉士 稲葉 政人 氏
	12月3日	浜坂温泉保養荘	10人	市町会長等研修会 講演「湯村温泉ユニバーサルツーリ ズムの取組み紹介」 講師:新温泉町商工観光課課長兼 おんせん天国室長 谷口 薫 氏
	2月13日	豊岡市役所	13人	第2回理事会
	2月24日	各市町身障福祉協会等	1500部	「但身協だより」第49号作成配布
丹波	11月13日	市島町アスコ・ザ・パーク	38人	丹波ブロックグラウンドゴルフ大会 を開催し、親睦と交流を図った。
淡路	10月7日	五色台運動公園 アスパ五色グラウンド	50人	淡路地区身体障害者球技大会 (グラウンドゴルフ大会)

② 障害別団体啓発・啓蒙事業

団 体	開催日等	場 所	参加・配布人数	概 要
県肢体協	4月21日 5月26日 6月23日 1月29日 3月16日	兵庫県福祉センター 兵庫県福祉センター 兵庫県福祉センター 兵庫県福祉センター 兵庫県福祉センター	7人 11人 13人 5人 5人 11人	第1回役員会、会計監査 定期総会および研修会 第1回理事会等 第2回役員会等 第3回役員会等 第2回理事会等
県視協	9月3日 ～4日	新潟ユニゾンプラザ	14人	第71回全国視覚障害者女性研修大会(東北・北信越ブロック新潟大会)視覚障害女性を取り巻く様々な課題対し、協議・研修を行った。
県聴連 (県難聴)	年6回	兵庫県難聴者福祉協会	配布1回につき 300部 累計1,800部	機関誌「兵庫難聴」を作成し、理事、地域協会の活動、イベントの案内等を掲載し、個人正会員、個人賛助会員、団体賛助会員に配布し、情報共有した。 機関紙発行事業「鈴の音」を作成し、会員への啓発、親睦、広報活動の記事等を記載した。 機関紙発行事業「ろうあ兵庫」を作成、ろう教育、労働、福祉、作業所などより、案内など、盛りだくさんの情報を発信し、紙面を通じて聞こえない人々への理解を広げた。
(神鈴会)	年1回	兵庫県喉摘障害者福祉協会	配布400部	
(兵聴協)	毎月1回	兵庫県聴覚障害者協会	配布1回につき 700部 累計8,400部	

(3) 広報資料発行事業

① 機関紙「兵身協」の発行・配布

県内の身体障害者に対し、身体障害者福祉に関する国や県の施策の動向、兵身協の活動状況などの情報を提供するため、機関紙「兵身協」を発行し、配布した。

- ・発行回数:年2回(7月、1月)
- ・発行部数:1回あたり3,000部
- ・配 布 先:市町障害者団体、福祉行政機関、福祉関係団体等

区 分	発行月	内 容
1回目	令和7年7月	・第20回兵庫県障害者芸術・文化祭 美術工芸作品公募展開催 ・寄付金お礼 ・障害者社会参加推進協議会開催報告 ・理事会・評議員会開催報告 ・令和7年度事業のお知らせ ・兵身協ボウリング大会開催報告 ・障害者のスマホ・パソコン入門講座講師・サポーター養成研修会開催報告 ・団体活動紹介:(公社)兵庫県聴覚障害者協会 ・日本身体障害者福祉大会かながわ大会報告 ・日身連近畿ブロック福祉大会・相談員研修会告知 ・自動販売機設置のお願い ・みんなの声かけ運動出前講座受講者募集 ・計報 ・令和8年度兵庫県社会福祉政策提言要旨

2 回目	令和 8 年 1 月	・理事長 新年のあいさつ ・兵庫県知事 新春メッセージ ・第45回日身連近畿ブロック福祉大会・第27回日身連近畿ブロック身体障害者相談員研修会開催報告 ・災害時要援護者支援研修会・兵庫県身体障害者相談員研修会実施報告 ・第32回兵庫県身体障害者グラウンドゴルフ県大会実施報告 ・みんなの声かけ運動活動報告 ・兵身協ボウリング大会開催報告 ・障害者週間について ・令和 7 年度兵庫県障害者福祉大会報告 ・障害者のための弁護士・福祉専門職無料法律相談のお知らせ ・ひょうご障害者スマホ・パソコン相談室のお知らせ
------	------------	--

② 機関紙「日身連」の配布

(社福)日本身体障害者団体連合会が発行する機関紙「日身連」(月刊)を配布し、国レベルの福祉の動向などの情報提供を行った。

(4) みんなの声かけ運動実践事業

ユニバーサル社会づくりの一環として障害のある方だけでなく高齢者や妊婦、小さな子ども連れの方など、街なかで困っている人がいたら声をかけて助け合う「みんなの声かけ運動」を展開した。

① みんなの声かけ運動推進調整員・強化員の配置

県民による自主的な実践活動の促進・定着に向けた総合調整と充実強化を図るため、兵身協に「みんなの声かけ運動推進調整員」及び「ユニバーサルひょうご普及啓発強化員」を各 1 人配置した。

② みんなの声かけ運動推進員の登録

みんなの声かけ運動を広げるため、地域で運動を実践・普及する推進員を募集・登録した。

○ 推進員の人数及び地域別登録者数 (令和 8 年 3 月 31 日現在)

総 数		男 性		女 性		うち学生	
5, 224		2, 769		2, 455		152	
地 域	人 数	地 域	人 数	地 域	人 数	地 域	人 数
神 戸	1, 386	北播磨	182	丹 波	698		
阪神南	470	中播磨	389	淡 路	233		
阪神北	305	西播磨	388	県 外	165		
東播磨	752	但 馬	256	計	5, 224		

③ 普及啓発活動の実践

イベント会場ブースにおいて兵身協職員、声かけ運動推進員等によるポケットティッシュ・リーフレット・風船等を配布して普及活動を行い、44 人に新たに推進員として登録していただいた。

日 時	イベント名	場 所
4 月 24 日	+NUKUMORI マルシェ	神戸市
5 月 15 日	+NUKUMORI マルシェ	神戸市
8 月 9 日	ひょうご・ヒューマンフェスティバル 2025in あまがさき	尼崎市
10月23日	+NUKUMORI マルシェ	神戸市
12月18日	+NUKUMORI マルシェ	神戸市

④ 普及啓発用グッズの作成・配布

作 成

・リーフレット	7, 000部
・推進員募集チラシ	8, 000枚
・オリジナル消しゴム	1, 000個
・推進員証	200枚
・出前講座案内チラシ	2, 900枚

配布先

(一般配布)

- ・出前講座実施団体(18 団体)
- ・県障害福祉課・ユニバーサル推進課
- ・県庁舎配架
- ・障害者スマホ入門講座
- ・県庁マルシェ(4 回)
- ・ヒューマンフェスティバル in あまがさき
- ・イオン各店舗配架
- ・推進員個人活動(地元祭り、民生員等)
- ・県内私立小・中・高等学校
- ・神戸市内公立小・中学校
- ・その他(福祉センター配架等)

(応援協定)

- ・神戸有馬温泉 元湯龍泉閣
- ・道の駅あまるべ
- ・やぶ市観光協会
- ・姫路市民生委員児童委員連合会
- ・養父市民生員児童委員協議会連合会
- ・西宮市民生委員・児童委員会
- ・宝塚市民生委員・児童委員連合会
- ・香美町民生委員児童委員協議会
- ・ホテル北野プラザ六甲荘
- ・淡路島観光ホテル

⑤ みんなの声かけ運動推進員地域会議(研修交流会)の開催

推進員を筆頭とした福祉活動に積極的な県民を対象に、身体障害者理解のための研修会と相互交流や情報交換を目的とした交流会を行った。

地域名	日時・場所	内 容	参加人数
県全域	7月18日 兵庫県福祉センター	みんなの声かけ運動推進員地域会議「一日福祉体験」 演題1 講義:街なかの車いすの困りごと 体験:車いすに乗ってみよう、押してみよう 演題2 意見交換会「声のかけ方を考えよう」 講師:みんなの声かけ運動出前講座講師 久保 秀男 氏	14 人

⑥ 「ユニバーサルひょうご」の推進に向けた啓発・普及強化事業の実施

- ・観光業等従事者向け出前講座の実施

ユニバーサルツーリズムに賛同する観光・宿泊事業者や公共交通機関等に対して、障害に応じた支援方法等に関する出前講座を実施し、誰もが安心して旅行できる基盤づくりを推進した。(実施回数:8回・総参加人数119人)

No.	日 付	団体名等	所在地	障害種別	講 師	参加人数
1	4月23日	神戸電鉄株式会社	神戸市	聴覚 (全般)	大坪健二氏 長谷川薫氏	13人
2	9月24日	ユニバーサルツーリズムおもてなし研修	神戸市	視覚	小林由夏氏	24人
3	10月3日	ユニバーサルツーリズムおもてなし研修	豊岡市	視覚	小林由夏氏	15人
4	10月16日	神戸電鉄株式会社	神戸市	聴覚 (全般)	大坪健二氏 山脇祥子氏	3人
5	11月4日	ユニバーサルツーリズムおもてなし研修	姫路市	視覚	田中 環氏 松本 智氏	15人
6	11月19日	あわかん	洲本市	肢体	久保秀男氏	15人
7	12月9日	ユニバーサルツーリズムおもてなし研修	洲本市	視覚	小林由夏氏	16人
8	12月16日	ユニバーサルツーリズムおもてなし研修	丹波篠山市	視覚	小林由夏氏	18人
合 計						119人

・小・中・高等学校、大学等学校関係への出前講座の実施

小・中・高校、大学等の学校関係に対し、障害に応じた支援方法等を学ぶ出前講座を開催し、障害者に対して適切に声かけできるきっかけを学ぶことによりユニバーサル社会の実現を推進した。(実施回数:5回・総参加人数166人)

No.	日付	学校名	所在地	障害種別	講師	参加人数
1	6月12日	須磨ノ浦高等学校	神戸市	肢体	久保秀男氏	16人
2	9月3日	須磨ノ浦高等学校	神戸市	聴覚 (全般)	大坪健二氏 吉野 恵氏	16人
3	10月7日	福崎町立福崎小学校	福崎町	肢体	久保秀男氏	65人
4	10月9日	須磨ノ浦高等学校	神戸市	視覚	小林由夏氏	14人
5	1月28日	小部小学校	神戸市	肢体	久保秀男氏	55人
合 計						166人

・県民向け出前講座の実施

一般県民や各種団体に対し、障害に応じた支援方法等に関する出前講座を実施するほか、大規模イベントでの普及啓発活動等を行い、障害者への適切な支援と障害者の安心安全な社会参加を促進した。(実施回数:5回・総参加人数1,414人)

No.	日付	団体名	所在地	障害種別	講師	参加人数
1	5月29日	神戸市防災士会	神戸市	視覚	小林由夏氏	20人
2	8月9日	ひょうご・ヒューマンフェスティバル尼崎	尼崎市	肢体	久保秀男氏	1,300人
3	8月28日	兵庫県立大学大学院	淡路市	視覚	小林由夏氏	20人
4	11月27日	西宮市安井地区 民生委員児童委員協議会	西宮市	聴覚 (全般)	大坪健二氏 松長美保子氏	30人
5	2月3日	洲本市身体障害者福祉協会	洲本市	肢体	久保秀男氏	44人
合 計						1,414人

⑦ 啓発用動画(DVD)の放映

視覚・聴覚・肢体障害者への声かけ方法に関する動画(DVD)及びユニバーサル社会についての動画(DVD)を、兵庫県福祉センター県民サロンにおいて一年間放映し、延べ16,100人の来館者が視聴した。

(5)「ヘルプマーク」導入の普及啓発

内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分かりにくい人が、「ヘルプマーク」を身に着けることによって、援助等が受けやすくなるようにするため、機関紙「兵身協」への掲載や県内イベント等で広報し、これらの人の社会参加を促進した。

(6)身体障害者福祉活動推進事業

各種社会参加促進事業の企画、推進業務にあたる身体障害者福祉活動推進員(1人)を兵身協に配置し、事業の効率的な実施と身体障害者の福祉の増進を図った。

2 身体障害者の福祉に関する研修事業

(1) 指導者等養成研修事業

各市町身体障害者団体役員等を指導者として養成するため、日本身体障害者団体連合会や近畿ブロック連絡協議会の会議、大会、研修会等に参加し、課題解決能力や資質の向上、身体障害者の福祉の増進を図った。

① 近畿ブロック府県・政令指定都市団体長・事務局長会議(年 2 回)

開催日	行事名・場所	参加人数	概要
4月28日	日身連近畿ブロック団体長・事務局長会議(京都市)	17人	・近畿ブロック連絡協議会規約の一部改正について ・日身連近畿ブロック理事の選出及び近畿ブロック正副会長の選出について ・令和6年度近畿ブロック連絡協議会決算報告 ・今後の近畿ブロック福祉大会・相談員研修会の開催及び団体長・事務局長会議の開催順について ・その他
7月29日	日身連近畿ブロック団体長・事務局長会議(神戸市)	16人	・第45回日身連近畿ブロック身体障害者福祉大会及び第27回日身連近畿ブロック身体障害者相談員研修会について ・団体長・事務局長会議「4月会議」の開催担当について ・その他

② 第70回 日本身体障害者福祉大会かながわ大会

開催日	行事名・場所	概要
6月11日	日本身体障害者団体連合会 評議員会・意見交換会 (パシフィコ横浜会議センター)	・令和7年度日身連定時評議員会 ・「防災」をテーマに意見交換会 ～能登半島地震での実体験を踏まえて～
6月12日	第70回日本身体障害者福祉大会かながわ大会(パシフィコ横浜ノース)	6年ぶりに会場開催され、約900人が参加。太鼓集団による迫力ある演奏により開幕、盛況に開催された。 ・大会式典、大会宣言、日身連会長表彰等 ・記念講演会 演題:「共につくるGREEN×EXPO2027」 講師:2027年全国園芸博覧会協会 サステナビリティ推進部長 見宮 美早 氏

③ 日身連近畿ブロック第45回福祉大会・第27回身体障害者相談員研修会

近畿府県・政令指定都市の身体障害者団体代表者ならびに関係者等多数に参加し、連携を更に強化するとともに、参加した身体障害者相談員の資質の向上を図った。

開催日	内 容
11月11日	神戸市立東灘区文化センター うはらホール
概 要	【近畿ブロック福祉大会】 前年度決議事項処理報告、大会宣言、大会決議15項目を採択 【近畿ブロック相談員研修会】 講演：相談支援体制の充実強化と身体障害者相談員について 講師：厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部障害福祉課 地域生活・発達障害者支援室 相談支援係 虐待防止対策係 係長 小河 佑樹 氏

(2) 身体障害者相談員研修会開催事業

身体障害者相談員を対象として、相談に応じるために必要な知識、技術及び身体障害者福祉制度等に関する知識の習得を行い、相談員の資質の向上と相談体制の充実を図った。

① 全体(県)研修(災害時要援護者支援体制整備事業と同日開催)

開催日	場所・参加人数	概 要
9月18日	兵庫県福祉センター 参加人数 189 人	講演：「合理的配慮と見えない・見えにくい人への相談支援」 講師：社会福祉法人兵庫県視覚障害者福祉協会 総務・生活支援班長 小林 由夏 氏

② ブロック研修(7ブロックで実施)

開催日	ブロック	場 所	参加人数	概 要
9月7日	東播	加古川市 総合福祉会館	25人	ブロック研修会(東播) 講演：「血液サラサラ生活習慣病の予防」 講師：たてやクリニック 楯谷院長 血糖値測定体験
10月17日	但馬	さんとう緑風ホール (朝来市)	29人	但馬地区身体障害者協議会相談員研修会 (但馬) 講演：「認知症とは？認知症の方への接し方」 講師：大植病院 公認心理師 中山 隆人 氏
11月5日	北播	加西市健康福祉会館	53人	令和7年度地域啓発活動並びに総合研修会 (北播) 相談員表彰式典の後、弦楽演奏鑑賞やボッチャ講習会 を実施
1月27日	阪神北	三田市総合福祉保健 センター	32人	総合研修会及び障害者相談員研修会(阪神北) 講演：「認知症予防について」 講師：三田市地域包括支援センター 認知症地域支援推進員 近藤 寛恵 氏
2月3日	淡路	洲本市総合福祉会館	45人	身体障害者相談員地域啓発研修会(淡路) 講演：「ふだんの生活 困りごと 車いす支援・介助の 方法など」 講師：兵庫県身体障害者福祉協会 久保 秀男 氏
2月15日	西播	上郡町生涯学習支援 センター	42人	身体障害者相談員研修会(西播) 講演：「相談員としてより良い関係を築く魔法のコミュ ニケーション」 講師：心理スペースぽればれ 稲松 由佳 氏

(3) 音声機能障害者発声訓練・指導者養成事業（兵庫県喉摘障害者福祉協会・神鈴会で実施）

疾病等により喉頭を摘出し、音声機能を喪失した方に対して代用音声の発声訓練を行うとともに、発声訓練の指導者の養成を行うことにより、音声機能障害者の社会復帰の促進を図った。発声訓練事業

参加人数延べ 2,174 人(内指導員 978 人)(年間 259 回)

開催日	開催場所	参加人数	講習内容
毎週木曜 (51回/年)	中央教室 (神戸市立総合福祉センター)	917人 (指導員511人)	【開催回数】 計 259回/年 【参加人数】 計 延2,174人 (指導員978人) 【研修内容】 ・代用音声の種類や年齢等に応じた発声法の指導 (代用音声の種類:電動式喉頭発声、笛式人工咽頭発声、シャント発声、食道発声) ・日常会話ができる技術の習得を目標に、初心者向き・上級者向きの発声技術向上の指導を行った。 【オンライン教室】 中央教室では教室に来られない方を対象にオンライン教室も実施している。
毎月第2・4土曜 (23回/年)	中央土曜教室 (神戸市立総合福祉センター)	115人 (指導員46人)	
毎月第1・3火曜 (23回/年)	西神戸教室 (西神戸医療センター)	148人 (指導員46人)	
毎月第1・3金曜 (17回/年)	ポアアイ教室 (神戸市立中央市民病院)	37人 (指導員18人)	
毎月第2・4金曜 (24回/年)	兵庫医科大学付属病院	123人 (指導員41人)	
毎月第1・3金曜 (22回/年)	姫路教室 (姫路医療センター)	187人 (指導員70人)	
毎月第1・3月曜 (22回/年)	明石教室 (兵庫県立がんセンターまたは明石市立総合福祉センター)	257人 (指導員92人)	
毎月第1・3火曜 (23回/年)	西宮教室 (西宮市総合福祉センター)	98人 (指導員42人)	
毎月第1・3水曜 (23回/年)	三田教室 (三田市民病院または三田市総合福祉保健センター)	157人 (指導員46人)	
毎月1回第4水曜 (12回/年)	北播磨教室 (北播磨医療センター)	79人 (指導員27人)	
第2・4火曜 (19回/年)	はり姫教室 (はりま姫路総合医療センター)	56人 (指導員39人)	

日本喉摘団体連合会主催で行われた近畿ブロック指導員養成研修会に参加した。

- ・開催日時:令和 7 年10月 8 日(水)～10日(金)3 日間
- ・開催場所:京都市 ホテルビナリオ嵯峨嵐山
- ・出席者:37人(兵庫県喉摘障害者福祉協会から参加)
- ・研修内容:新しい発声指導法。喉摘者の術後の生活管理等

(4) 人工肛門・人工膀胱保有者社会適応訓練事業（日本オストミー協会兵庫県支部で実施）

人工肛門並びに人工膀胱保有者(オストメイト)に対して、生活指導及び装具装着指導等を行うことにより、社会復帰の促進を図った。

開催日	開催場所	参加人数	講習内容
4 月27日	神戸市立総合福祉センター	26人	【初心者研修相談会】 対象:術後、入会間もないオストメイト 講演:「ストーマと一緒の生活 ～気になるコト、あれこれ」 講師:姫路聖マリア病院 看護部 藤原 優子WOCN (皮膚・排泄ケア認定看護師、以下、WOCN)

5月25日	しあわせの村 研修室・大浴場	20人	【入浴体験会】 対象：入浴が苦手なオストメイト 講師：姫路赤十字病院 北原 邦彦WOCN 姫路中央病院 岡田 久美WOCN
6月8日	神戸市立総合 福祉センター	42人	【第54回通常総会・夏期中央講演会】 対象：県内全オストメイト 講演①：「余命告知と延命治療」 講 師：西宮市民中央病院 藤江 裕二郎Dr 講演②：「フレイル予防・認知症の予防」 講 師：神戸掖済会病院 川村 三代WOCN
7月26日	加東市社福祉 センター	21人	【北播磨・丹波地区合同研修懇談会】 対象：北播磨・丹波地区のオストメイト 講演：「『老後の不安』と『ストーマケア』」 講師：西脇市立西脇病院看護部 山本 直美WOCN
9月28日	神戸市立総合 福祉センター	17人	【ウロ・イレ合同相談会】 対象：人工膀胱と小腸人工肛門造設者 講演：「ウロ・イレのストーマケア」 講師：尼崎総合医療センター看護部 井上 美香WOCN
10月26日	明石市立 勤労福祉会館 サンライフ明石	24人	【明淡地区研修懇談会】 対象：明石及び淡路地区のオストメイト 講演：「冬に向けたストーマ周囲のスキンケア」 講師：加古川中央市民病院 看護部 橋本 円WOCN
11月16日	公立豊岡病院	16人	【但馬地区研修懇談会】 対象：但馬地区のオストメイト 講演：「ガス・においについて」 講師：公立豊岡病院 看護部 木村 聖子WOCN
12月6日	神戸市立総合 福祉センター	29人	【冬期中央講演会】 対象：県内の全オストメイト 講演①：「介護現場の危機と再構築への道筋」 講 師：兵庫県介護福祉士会 丸田 守 会長 講演②：「腸活で健康に」 講 師：宝塚市立病院 看護部 上木 麻希WOCN
1月25日	プレラ西宮	11人	【阪神地区研修懇談会】 対象：阪神地区のオストメイト 講演：「炎症性腸疾患と手術後に起こること」 講師：尼崎だいもつ病院 看護部 都築 真奈美WOCN
2月15日	加古川市 総合福祉会館	14人	【播州地区研修懇談会】 対象：播州地区のオストメイト 講演：「スキフレイル対策」 講師：高砂市民病院 看護部 中瀬 睦子WOCN
奇数月 第金曜日 午後	モイラン姫路 店	31人	【姫路ストーマ相談&よろず相談】 皮膚・排泄ケア認定看護師によるストーマケアの個別 相談とベテラン幹事(複数)によるよろず相談を実施
偶数月 第2木曜日 午後	主に プレラ西宮	31人	【阪神ストーマ相談&よろず相談】 皮膚・排泄ケア認定看護師によるストーマケアの個別 相談とベテラン幹事(複数)によるよろず相談を実施
令和6年5月～ 令和7年3月	支部事務所他	会員 全員	【機関誌発行と配付】年6回発行(奇数月) 社会適応訓練事業の開催案内と実施報告 会報「オストメイトひょうご」229号～234号
延参加者数		282人	

3 身体障害者に対する支援事業

(1) 障害者社会参加推進センター運営事業

障害の有無にかかわらず、だれもが家庭や地域で明るく暮らすことができる社会づくりに向けて、障害者自らによる様々な社会参加促進施策を実施し、地域における自立生活と社会参加の推進を図った。

事業名	実施日時	事業の概要
① 障害者社会参加推進センターの設置	年間を通じて	○公益財団法人兵庫県身体障害者福祉協会に設置 ・神戸市中央区坂口通2丁目1番1号兵庫県福祉センター内の公益財団法人兵庫県身体障害者福祉協会に設置して、事業の企画、調整を行った。
	2月19日 兵庫県福祉センター	○社会参加推進協議会の開催 ・身体障害者、知的障害者、精神障害者の当事者団体、県社協等の支援団体及び県障害福祉関係課による社会参加推進協議会を開催。県の障害福祉関係課から令和8年度の障害福祉施策について説明を受けるとともに、障害者の社会参加について、各団体の取り組み状況や抱えている課題等について、情報提供や意見交換、助言などを行った。
② 相談、普及、啓発総合研修会等の障害者社会参加推進事業の実施	年間を通じて	○地域身体障害者団体、障害別団体における啓発・啓蒙 ・県下9(阪神北・阪神南・東播・北播・姫路・西播・但馬・丹波・淡路)ブロック及び障害別3団体(兵庫県肢体障害者福祉協会、兵庫県視覚障害者福祉協会、兵庫県聴力言語障害者連合会)において啓発・啓蒙事業を実施するとともに、協会役職員の派遣などにより指導・援助を行った。
③ 障害者社会参加推進事業の実施に必要な情報の収集、分析、提供	年間を通じて	○障害者の相談事例調査 ・障害者ほっとラインや弁護士・福祉専門職による電話相談、障害者のための無料スマホ・パソコン相談室の相談事例について調査結果を県に提言した。 ・障害者の社会参加を進めるため、県等の審議会、委員会等へ参画した。
④ 障害者社会参加推進事業の実施に関する評価・調査研究	年間を通じて	○国、県、市町への要望等の調査 ・県内障害者福祉団体に対して、国、県等への要望等の調査を行い、身体障害者の社会参加を促進するため、県へ要望を行うとともに、日本身体障害者団体連合会を通じて国へ要望を行った。
⑤ 市町障害者社会参加推進事業に対する協力	年間を通じて	○市町障害者社会参加推進事業に対する協力 ・市町において障害者福祉団体が行う社会参加推進事業に対し、研修会講師の選定や内容相談、大会開催時の専門的なスタッフ等の派遣などの協力を行った。
⑥ 障害者社会参加推進関係団体に対する指導・援助	年間を通じて	○事業計画および研修会開催にかかる指導・援助 ・県下9ブロック及び障害別3団体(兵庫県肢体障害者福祉協会、兵庫県視覚障害者福祉協会、兵庫県聴力言語障害者連合会)に対して、令和7年度の障害福祉施策について事業内容の説明や指導を行うとともに、必要に応じ助言・指導した。

○ 県等の障害者施策等に関する各種委員会等への参画

各種委員会・行事等	日 時	場 所	参加者
日身連近畿ブロック連絡協議会 団体長・事務局長会議	4 月28日	京都府立総合社会福祉会館	理事長
令和 7 年度第 1 回生活福祉資金運営 委員会	5 月22日	兵庫県福祉センター	理事長
兵庫県障害者芸術・文化祭実行委員会	5 月30日	兵庫県庁	事務局長
神戸マラソン実行委員会	5 月30日	兵庫県庁	事務局長
障害者のスマホ・パソコン講座 講師-操作 補助員(サポーター)養成福祉研修会	6 月 4 日	兵庫県福祉センター	理事長
第56回兵庫県喉摘障害者福祉協会・神鈴 会定期総会	6 月 7 日	神戸市立総合福祉センター	理事長
阪神南ブロック落語会	6 月 7 日	木口記念会館(芦屋市)	事務局長
浜坂温泉保養荘のあり方第 6 回検討会	6 月 9 日	兵庫県庁	事務局長
第70回日本身体障害者福祉大会かなが わ大会・日身連令和7年度第1回定時評議 員会	6 月11日 ~12日	パシフィコ横浜	理事長
兵庫県社会福祉事業団第211回理事会	6 月13日	兵庫県立総合リハビリテーション センター	理事長
兵庫県社会福祉協議会第302回理事会・ 第224回評議員会	6 月24日	兵庫県福祉センター	理事長
兵庫県社会福祉事業団第212回理事会	6 月30日	兵庫県立総合リハビリテーション センター	理事長
浜坂温泉保養荘のあり方第 7 回検討会	7 月22日	兵庫県中央労働センター	事務局長
日身連近畿ブロック連絡協議会 団体長・事務局長会議	7 月29日	神戸市立総合福祉センター	理事長
令和7年度第 1 回ユニバーサルな スポーツ施設検討委員会	7 月30日	兵庫県庁	理事長
神戸マラソン実行委員会総会	8 月 5 日	神戸国際会館	理事長
兵庫県社会福祉協議会総合企画部会	8 月22日	兵庫県福祉センター	理事長
兵庫県障害者相談員研修会・災害時要援 護者支援者研修会	9 月18日	兵庫県福祉センター	理事長
手話言語の国際デー開会式	9 月23日	東遊園地(神戸市)	事務局長
生活福祉資金運営委員会・不動産担保型 生活資金審査委員会	9 月25日	兵庫県福祉センター	理事長
令和7年度第2回ユニバーサルな スポーツ施設検討委員会	10月15日	兵庫県庁	理事長
全国障害者スポーツ大会わた SHIGA 輝 く障害者スポーツ大会2025	10月25日	滋賀ダイハツアリーナ及び甲賀市 水口スポーツの森	理事長
令和 7 年度兵庫県障害福祉審議会	10月27日	ラッセホール	理事長
令和 7 年度第1回兵庫県社会福祉審議会 ユニバーサル社会専門分科会	10月28日	兵庫県庁	理事長
第73回兵庫県社会福祉大会	11 月 6 日	淡路市立しづかホール	理事長
兵庫県社会福祉事業団第213回理事会	11月10日	兵庫県立総合リハビリテー ションセンター	理事長
日身連近畿ブロック福祉大会・	11月11日	神戸市東灘区文化センター	理事長

日身連近畿ブロック相談員研修会			
令和 7 年度第 2 回ひょうご安全の日推進 県民会議総会	11月14日	ひょうご共済会館	理事長
令和 7 年度兵庫県障害者福祉大会・第21 回兵庫県障害者芸術・文化祭	11月16日	豊岡市民プラザほっとステージ	理事長
令和 7 年度 第 4 回生活福祉資金運営委員会	11月20日	兵庫県福祉センター	理事長
兵庫県社会福祉協議会第306回理事会	11月27日	兵庫県福祉センター	理事長
兵庫県障害者自立支援連絡協議会	12月12日	ラッセホール	理事長
令和 7 年度第 3 回ユニバーサルな スポーツ施設検討会	12月22日	兵庫県庁	理事長
令和 8 年新年福祉のつどい	1 月10日	神戸ポートピアホテル	理事長
令和 7 年度兵庫県障害福祉審議会 「情報」分科会	1 月13日	兵庫県庁	理事長
県ろうあ者新年大会	1 月18日	神戸文化ホール	事務局長
兵庫県社会福祉審議会 身体障害者福祉専門分科会	2 月 4 日	兵庫県医師会館	理事長
令和 7 年度障害者社会参加推進協議会	2 月19日	兵庫県福祉センター	理事長
兵庫県障害者芸術・文化祭「美術・工芸 作品公募展」選考会	3 月 4 日	兵庫県立美術館	理事長
令和7年度第2回兵庫県社会福祉審議会 ユニバーサル社会専門分科会	3 月12日	兵庫県庁	理事長
兵庫県社会福祉協議会理事会	3 月13日	兵庫県福祉センター	理事長
兵庫県障害者芸術・文化祭「美術・工芸 作品公募展」表彰式	3 月15日	兵庫県立美術館	理事長
パラスポーツ拠点整備構想検討委員会	3 月18日	神戸市教育会館	理事長
兵庫県社会福祉事業団 理事会	3 月25日	兵庫県立総合リハビリセンター	理事長
日身連令和7年度第2回定時評議員会	3 月27日	兵庫県福祉センター	理事長
神戸マラソン実行委員会	3 月30日	兵庫県公館	事務局長
兵庫県社会福祉審議会総会	3 月30日	兵庫県学校厚生会館	理事長

(2) 兵庫県障害者芸術・文化祭の実施(県と共催)

県内に在住する障害のある方から作品を募集し、表彰、展示することにより、障害のある方の自立や社会参加意欲を高めるとともに、県民の理解認識を深めることを目的に、第21 回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」を兵庫県立美術館において開催し、公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会 理事長表彰を行った。

○舞台部門（前掲）

開 催 日:11月16日

場 所:豊岡市民プラザ

参加人数:約 400 人

○美術工芸作品公募展

開 催 日:3 月 6 日～3 月15日

場 所:兵庫県立美術館(神戸市中央区)

入場者数:約 1,500 人

(3) 障害者スポーツ振興事業

スポーツを通じて、身体障害者の健康の維持増進と社会参加活動の促進を図った。
また、県内全域から参加者が集まり、活気ある中で交流を深めることができた。

第32回兵庫県身体障害者グラウンドゴルフ県大会の開催

主 催	兵庫県身体障害者グラウンドゴルフ協会		
共 催	(公財)兵庫県身体障害者福祉協会		
日 時	10月21日	参加人数	115人
開催場所	姫路みなとドーム		
備 考	・県内各地から11チームが参加 (選手57人、介助・ボランティア・スタッフ58人)		

(4) 身体障害者外出支援事業

ジパング倶楽部事業

日身連と連携し、満60歳以上の男性及び満55歳以上の女性で、身体障害者手帳所持者のうち希望者を対象に、乗車券以外の特急券、急行券、指定席券の割引特典がある「JRジパング倶楽部」への加入の代行業務を行い、身体障害者の外出機会の増大を支援し、社会参加の促進を図った。

・取扱件数:217件

(5) 障害児者組織強化推進事業

身体障害児者リーダーを養成し、身体障害児者グループの育成・強化を図るとともに、SNSの活用などにより身体障害者相互の親睦を深め、情報交換を促進することで青年層身体障害者の活動活性化を支援し、身体障害者福祉の増進を図った。

発信媒体	年間発信数	累計閲覧数	概 要
HP	32	13,289	兵身協が実施する事業内容や運営状況を広く広報することを目的に発信。
Instagram/ Facebook	100	23,219	動画等による活動報告の配信及び障害者スポーツグループや関連障害者団体との交流を目的に配信。
X(旧 twitter)	2,801	136,841	身体障害者理解の促進のための情報発信、障害者個人や福祉作業所・団体等との情報交換及び相互交流を目的に配信。

(6) 身体障害者生活行動訓練事業

それぞれの障害に応じた生活行動訓練や研修会を総合的に行うことにより、在宅身体障害者の福祉の増進を図った。

① 身体障害者(ブロック別)

事業名	開催日	開催場所	参加人数	概要
但馬地区身体障害者協議会グラウンドゴルフ大会(但馬)	10月1日	但馬ドーム (豊岡市)	46人	グラウンドゴルフ大会を通して会員相互の親睦を深め共に生きる仲間づくりを図った。
生活行動訓練グラウンドゴルフ大会(北播)	10月9日	多可町中央公園 グラウンド	55人	北播ブロック会員がスポーツを通じて会員相互の交流と親睦を深め、機能向上を図り、積極性、協調性を養うことにより、自立、更生することを目指した。

モルック体験会 (阪神南)	10月31日	西宮市総合福祉 センター	40人	モルック体験会 モルックの体験を通して 会員の交流と親睦を図った。
囲碁ボール大会 (丹波)	12月10日	柏原住民センター (丹波市)	38人	会員相互の親睦と交流を 深め、体力の維持向上を 図った。
令和7年度兵身協ボウ リング大会 (県全域)	12月10日	ニッケパークボール (加古川市)	64人	県全域から参加者が集まり、 健康の維持増進と会 員相互の交流を図った。
淡路地区身体障害者ス ポーツ大会(淡路)	1月28日	洲本市文化体育館 コミュニティアリーナ	76人	囲碁ボール大会を開催し、 会員相互の交流を深め、 体力の維持・向上を図った。
グラウンドゴルフ大会 (東播)	2月21日	明石市魚住北公園	29人	稲美町・明石市・加古川市 身障協会参加 会員の交流と体力増強の ため開催

② 障害別

団 体	開 催 日	場 所	参加人数	概 要
県肢体協	4月28日	淡路夢ファーム (南あわじ市)	31人	令和7年度農業体験会 畑作り講習、玉ねぎ収穫体験を通して 身体機能の向上を図った。
	9月30日	氷上総合グラウンド (丹波市)	59人	令和7年度県肢体グラウンドゴルフ 大会 県内の肢体障害者が集い、グラウンド ゴルフ競技を通じて健康の維持増進と 社会参加、地域間の交流を図った。
県視協	12月5日	兵庫県福祉センター (神戸市)	279人	第11回兵庫県視覚障害者福祉まつり 午前中は七代目・笑福亭松喬一門による 落語会、午後は金婚・銀婚表彰、抽選 会、点字図書館音訳ボランティア活動 発表会、女性部発表を行い、相互の交 流を図った。
県聴連	1月18日	神戸市文化ホール (神戸市)	750人	第52回兵庫県ろうあ者兼新年大会兼 成人祝いのつどい 第1部で式典を行い、第2部では俳優 の忍足亜希子氏の記念講演を行った。
	1月25日	兵庫県福祉センター (神戸市)	44人	一日交流研修会 午前は手話落語、午後は活動報告、ゲ ーム、交流等を実施した。

(7)「障害者110番」運営事業

障害者等の多様な相談等に対応するため、常設相談窓口や精神障害者相談窓口を設置し、障害者が社会に参加していく際に生じるさまざまな課題の解決を図った。

① 総合相談(公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会内)

相談時間:午前9時から午後4時30分

相 談 日:毎週月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)

相談件数:908件(前年976件)

② 精神障害者相談(公益社団法人 兵庫県精神福祉家族会連合会内)

相談時間:午前 10 時から午後3時(正午～午後1時を除く)

相 談 日:毎週月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)

相談件数:926 件(前年 1,331 件)

(8) 弁護士・福祉専門職による法律相談(兵庫県弁護士会館内)

相談時間:午後1時から4時

相 談 日:毎週火曜日(年末年始、祝日を除く)

相談件数:197 件(前年 255 件)

(9) 災害時要援護者支援体制整備事業

災害時にひとりで避難することが困難な障害者等、援護を要する者の支援が適切に行えるよう、身体障害者相談員を対象に研修を実施した。(身体障害者相談員研修会と同日開催)

開 催 日	場 所・参加人数	概 要
9月18日	兵庫県福祉センター 参加人数 189 人	災害時要援護者支援研修(県全域) 演題: 阪神淡路大震災から30年 正しく恐れ 正しく備える ～いのちをつなぐ一歩 AED の基本～ 講師: ひょうご防災特別推進員 東滝 弘子 氏

(10) 障害者のデジタルデバインド解消事業

パソコンやスマホ等のIT機器等の操作に不慣れな障害者に対し、基本的なITスキルの習得を支援することにより情報格差の解消を図り、障害者の日常生活の基盤環境を整え、社会参加の促進を図った。

① 障害者からのPCやスマホ等の相談窓口及びサポートのためのデスク設置

相談時間:午前 10 時から午後4時

相談日:毎週月・火・水・金曜日(祝日・年末年始を除く)

相談件数:324 件

② ITスキル入門講座の開催

実施内容:障害者の ICT 活用のきっかけとなる、パソコン・スマホ等の基本操作の習得を目的とした入門講座の実施

対象者:身体障害者・知的障害者(精神障害者は兵庫県精神福祉家族会連合会で実施) 開催回数:年間 40 回

区分	阪神	神戸	東播	北播	姫路	西播	但馬	丹波	淡路	計
入門講座(回)	19	4	5	4	2	2	0	2	2	40
参加者(人)	99	23	71	18	6	6	0	7	8	238

③ 障害者スマホ・パソコン入門講座講師・操作補助員(サポーター)の養成

障害者のスマホ・パソコン入門講座の講師や操作補助員(サポーター)を養成するとともに、障害に応じた配慮などを習得する福祉研修会を実施した。

令和 7 年度養成人数 60 人

○ 福祉研修会の開催

開 催 日	場 所	参加人数	概 要
6 月 4 日	兵庫県福祉センター	27 人	「スマホのアクセシブルな機能ってどんなもの? ～一緒にやってみよう～」 講師:特定非営利活動法人 アイ・コラボレーション神戸 板垣 宏明 氏

(11) 在宅重度身体障害者生活環境改善資金貸付事業

日常生活に著しく支障のある在宅重度身体障害者(児)の援護施策の一環として、日常生活動作及び介護を容易にするための住宅改修、設備の購入等に必要な資金を貸し付ける。

- ・対象:1、2級の身体障害者(児)
- ・貸付限度額:100万円(無利子)
- ・令和8年3月末取扱件数:0件

(12) 身体障害者更生資金特別貸付事業

身体障害者が更生のために行う生業資金(店舗、事業場の設備等の新設又は賃借、器械器具等の購入、原材料、商品等の仕入れ資金など)の貸付により、自立の助長促進と生活の安定を図る。

- ・貸付限度額:40万円
- ・貸付利息:年3%
- ・令和8年3月末取扱件数:0件

4 その他事業

(1) 協会の管理運営業務

会議名	開催日	場所	概要
監事監査	5月22日	兵庫県福祉センター	令和6年度事業報告の監査 令和6年度収支決算の監査
第1回理事会	5月22日	兵庫県福祉センター	令和6年度事業報告の承認 令和6年度収支決算の承認
第1回評議員会	6月19日	兵庫県福祉センター	令和7年度第1回評議員会の開催の決議 令和6年度事業報告の承認 令和6年度収支決算の承認
第2回理事会	11月20日	兵庫県福祉センター	グラウンドゴルフ大会の開催について
第3回理事会	3月6日	兵庫県福祉センター 兵庫県福祉センター	令和8年度事業計画の決議 令和8年度収支予算の決議
第2回評議員会	3月26日	兵庫県福祉センター	令和7年度第2回評議員会の開催の決議 令和8年度事業計画の承認 令和8年度収支予算の承認

(2) 当協会の運営体制の充実に向けた取組

① 意思決定及び業務執行機能の強化

当協会の理事、監事及び評議員は、障害分野ごとに県内を統括する団体や各市町身体障害者団体の代表者等、その全員が外部人材で構成されており、協会の意思決定や業務運営について、常に客観的かつ多面的に議論、評価し、的確に執行することのできる体制が構築されている。

また、その実効性を担保するため、理事会や評議員会の開催に際しては、会議資料を必ず事前配付しており、その資料の形態についても「点字資料」等、会議構成員の障害特性に応じた適切な媒体とするよう配慮している。

さらに、会議開催に際しては、すべての構成員の情報保障に万全を期すため、「手話通訳者」及び「要約筆記者」に臨席を求めるとともに、必要に応じて大型モニター画面を用意するなど、円滑な意思疎通による自由闊達な意見交換が行われる環境を整えている。

② 監査、監督機能の強化

当協会の監事は肢体、視覚、聴覚等、それぞれの障害分野の特性に精通する3名の外部人材で構成されている。これらの監事はすべての理事会及び評議員会に出席し、当協会の業務執行に対し、各人の優れた見識と判断で厳格に意見を述べるなど、適正に監査を実施している。

さらに、財務、経営面への監視機能を充実させるため、外部の公認会計士からの審査や指導も受けている。その内容は通期における適宜の指導に加え、決算時期における財務諸表や会計帳簿等、関係資料の審査等であり、これらを通じて当協会の健全経営の維持と適正な会計処理の確保を図っている。

③ 積極的な情報公開

当協会では、「みんなの声かけ運動」、「障害者のスマホ・パソコン講座」、電話相談の「障害者ほっとライン」など、障害者の自立と社会参加の充実に向けた事業等を幅広く展開しており、これらの事業の認知度をさらに高めるためには積極的な情報発信が重要だと認識している。

そのため、ホームページの充実、改善に加え、「X」、「LINE」、「Instagram」、「YouTube」など、様々な媒体を通じて発信力の強化を図っている。

さらに、ホームページには過去5年分以上の「財務諸表」や「事業計画・実績報告書」を常に掲載し、財務、経営面での透明性確保を図っている。